

平成27年度

香芝市一般会計予算の概要

香芝市総務部財政課

予算案の概要

一般会計予算の概要

本市の財政状況は、平成25年度決算に基づく健全化判断比率の早期健全化基準をクリアし、実質公債費比率及び将来負担比率についても改善はしているものの、依然として全国市区町村平均より高く上位に位置する状況となっております。

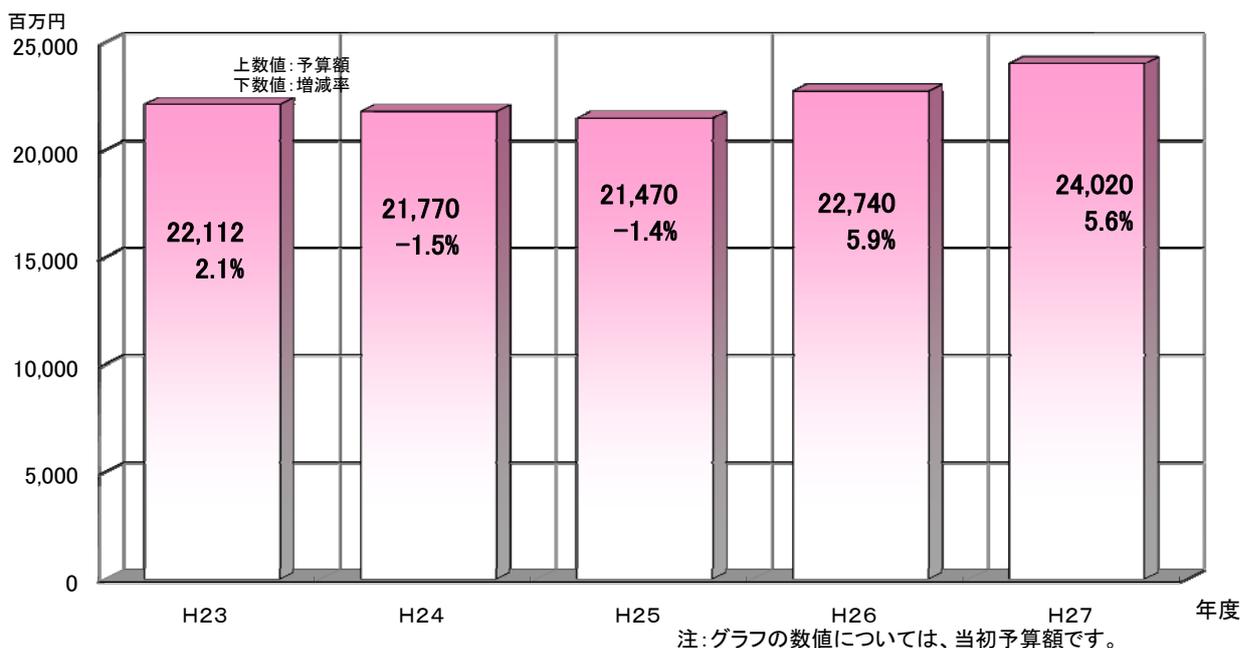
そのような中、平成27年度については、社会保障経費の増加や中学校給食センター新設事業等が見込まれ、今後ますます地方独自の創意工夫をもって税収確保を図りつつ、総人件費や経常的な一般行政経費の節減・圧縮などによる行財政改革を積極的に進める必要があります。

そのため新年度の予算編成にあたっては、市民の視点に立った質の高い行政サービスを実現するため各事務事業の必要性・有効性・効率性を検証し、緊急性・重要性などの優先順位を踏まえた中で、「笑顔と元気!! 住むなら かしば」の着実な実現に向け、最小の経費で最大の結果をあげられるよう取り組んでまいりました。また、国の最重要課題である「まち・ひと・しごとの地方創生」につきましては、平成27年度に予定していた地方版総合戦略策定事業などの関連経費を平成26年度予算への事業の前倒しにより計上し、取り組むこととしています。

一般会計の概要

平成27年度一般会計の予算規模は、**240億2,000万円**で前年度と比べると12億8,000万円の増（5.6%増）となりました。

【一般会計予算規模の推移】



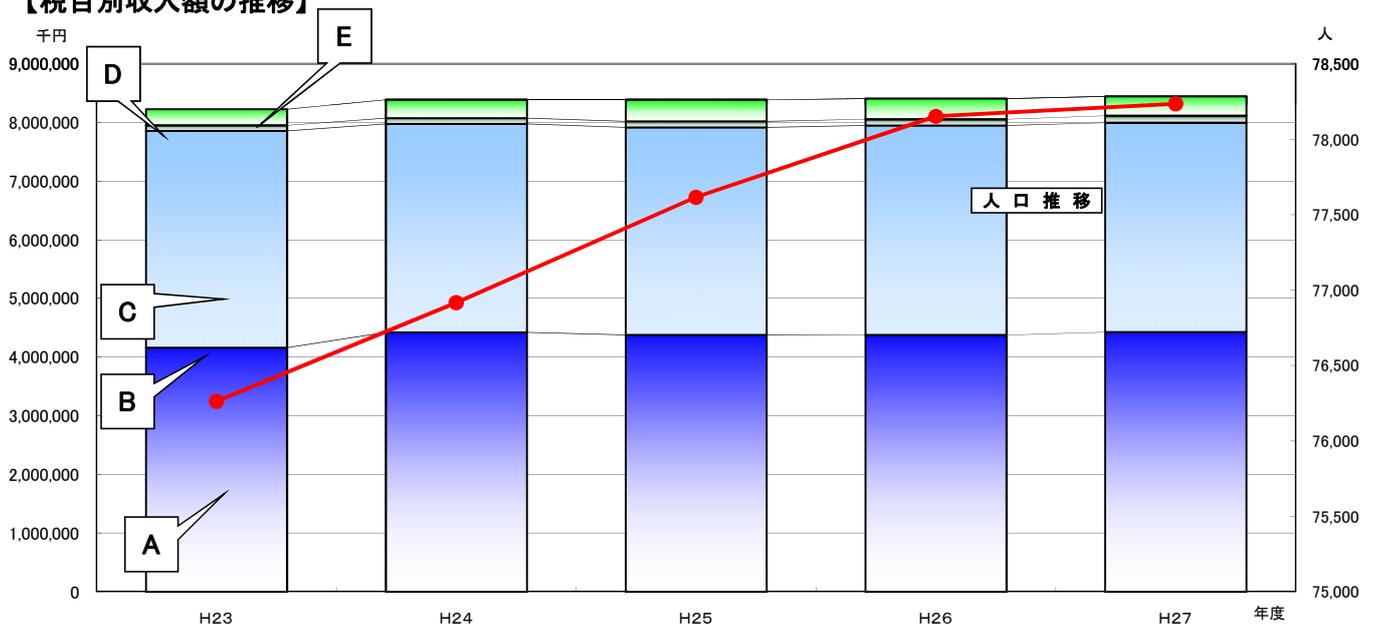
- ① **市税収入**については、前年度と比較して2,200万円の増(0.3%増)の**87億9,006万円**と見込みました。個人市民税では個人所得の増加により5,050万円の増(1.2%増)、固定資産税では300万円の減(0.1%減)、市たばこ税では2,200万円の減(6.3%減)などを見込んでいます。

〔市税収入見込額〕

(単位:千円:%)

	平成27年度 当初収入見込額 A	平成26年度 当初収入見込額 A	差引 A-B	増減率 (A-B)/B
市 民 税	4,770,700	4,736,000	34,700	0.7
個人市民税	4,428,500	4,378,000	50,500	1.2
法人市民税	342,200	358,000	△ 15,800	△ 4.4
固 定 資 産 税	3,570,062	3,573,063	△ 3,001	△ 0.1
軽 自 動 車 税	119,300	107,000	12,300	11.5
た ば こ 税	330,000	352,000	△ 22,000	△ 6.3
合 計	8,790,062	8,768,063	21,999	0.3

【税目別収入額の推移】



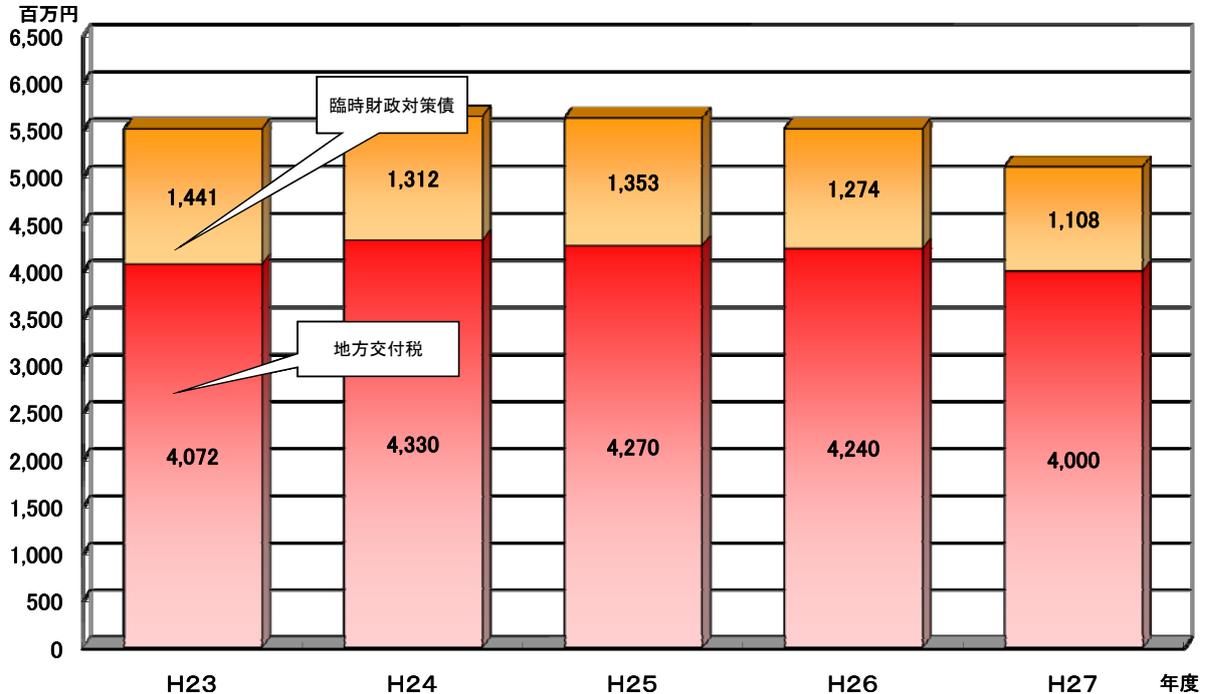
(単位:千円)

区 分	H23	H24	H25	H26	H27
市 町 村 民 税	4,505,800	4,758,000	4,721,000	4,736,000	4,770,700
うち個人(A)	4,164,000	4,425,000	4,381,000	4,378,000	4,428,500
うち法人(B)	341,800	333,000	340,000	358,000	342,200
固 定 資 産 税 (C)	3,695,461	3,553,702	3,539,703	3,573,063	3,570,062
軽 自 動 車 税 (D)	95,600	98,700	102,200	107,000	119,300
市 町 村 た ば こ 税 (E)	275,000	313,000	367,000	352,000	330,000
市 税 合 計	8,571,861	8,723,402	8,729,903	8,768,063	8,790,062
年 度	H23	H24	H25	H26	H27
人 口	76,263	76,916	77,615	78,152	78,236

※当該年度4月1日現在人口

- ② **地方交付税**については、平成26年度の交付実績と地方財政計画においての交付税総額の減（0.8%減）を踏まえ、前年度より2億4,000万円の減で**40億円**（5.7%減）を計上しています。

【広義の地方交付税】



- ③ **国・県支出金**については、**44億5,076万円**となり、前年度と比較して7,178万円の増（1.6%増）となっています。これは、臨時福祉給付金事業補助金の皆減があるものの、障害者扶助費の増加に伴う社会福祉費負担金、また学童保育所新設工事に伴う放課後児童クラブ整備事業補助金などの増加によるものです。

- ④ **市債**については、**33億3,840万円**を計上し、前年度と比較して12億4,810万円の増（59.7%増）となっています。退職手当債などの減額を計上しているものの、小・中学校施設耐震補強事業債、中学校給食センター整備事業債の増加などによるものです。

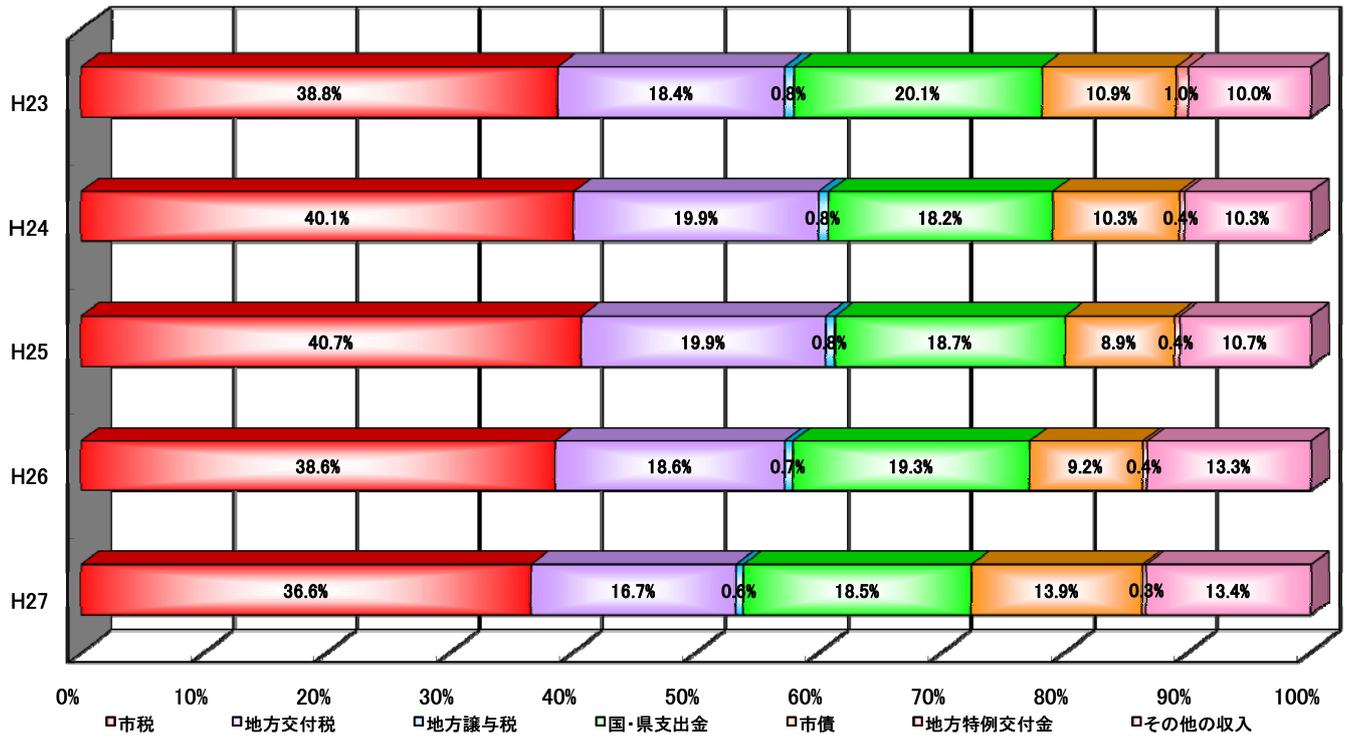
【一般会計歳入の内訳】

(単位:千円:%)

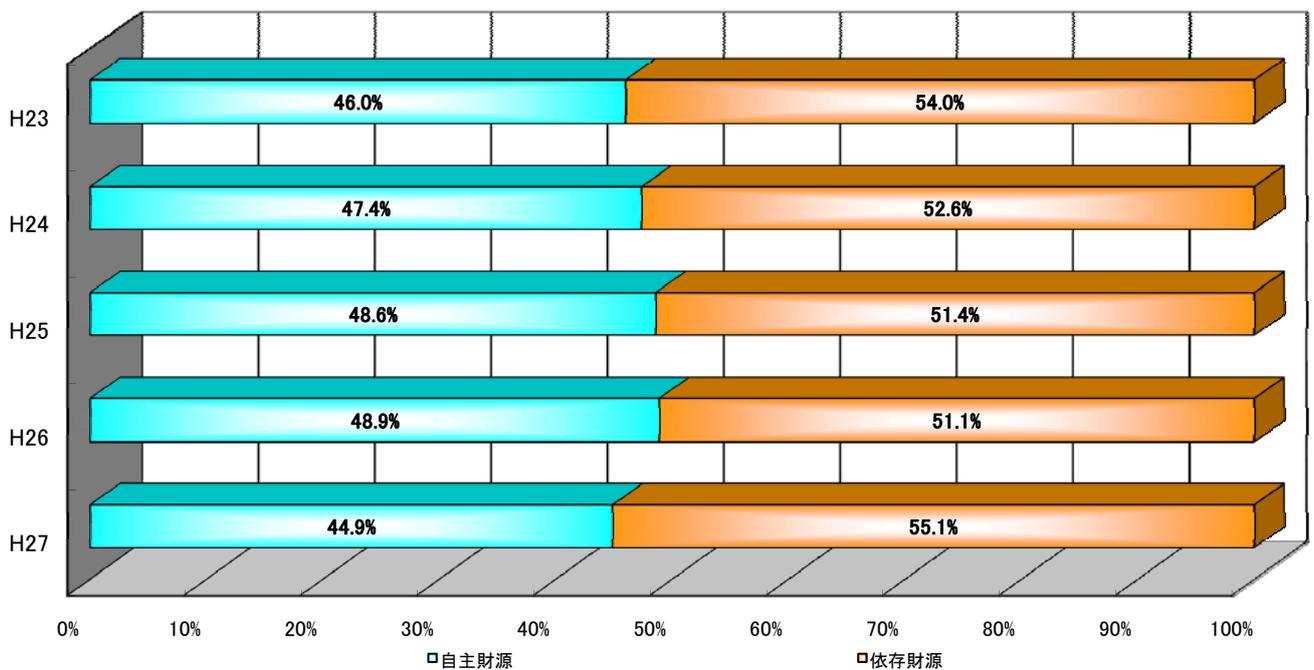
	平成27年度	平成26年度	比較		平成27年度
			増減	増減率(%)	構成比
市 税	8,790,062	8,768,063	21,999	0.3	36.6
地 方 交 付 税	4,000,000	4,240,000	△ 240,000	△ 5.7	16.7
地 方 譲 与 税	147,000	153,100	△ 6,100	△ 4.0	0.6
国・県支出金	4,450,758	4,378,981	71,777	1.6	18.5
市 債	3,338,400	2,090,300	1,248,100	59.7	13.9
うち臨時財政対策債	1,108,000	1,274,000	△ 166,000	△ 13.0	4.6
地方特例交付金	75,000	83,000	△ 8,000	△ 9.6	0.3
その他の収入	3,218,780	3,026,556	192,224	6.4	13.4
合 計	24,020,000	22,740,000	1,280,000	5.6	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

【一般会計歳入構造の推移】



【歳入財源内訳の推移】



歳出

- ① 人件費、扶助費及び公債費の**義務的経費**については、**128億8,361万円**となり、前年度と比較して1,516万円の増（0.1%増）を計上しています。
人件費については、報酬等の増により1.1%、また扶助費については、障害福祉費の増加などにより3.2%の増となっています。一方で、公債費については、市債の発行抑制に伴い、4.4%の減となっております。
- ② 物件費及び維持補修費の**消費的経費**については、窓口等定型業務委託事業やごみ収集業務民間委託事業の計上などの増加要因により、**31億4,923万円**となり、前年度と比較して1億3,940万円の増（4.6%増）となっています。
- ③ **投資的経費**については、中学校給食センター新設事業や学校施設等耐震耐震補強事業などの増加要因により、**33億3,532万円**となり、前年度と比較すると14億5,016万円の増（76.9%増）を計上しています。

【一般会計予算経費別総括表】

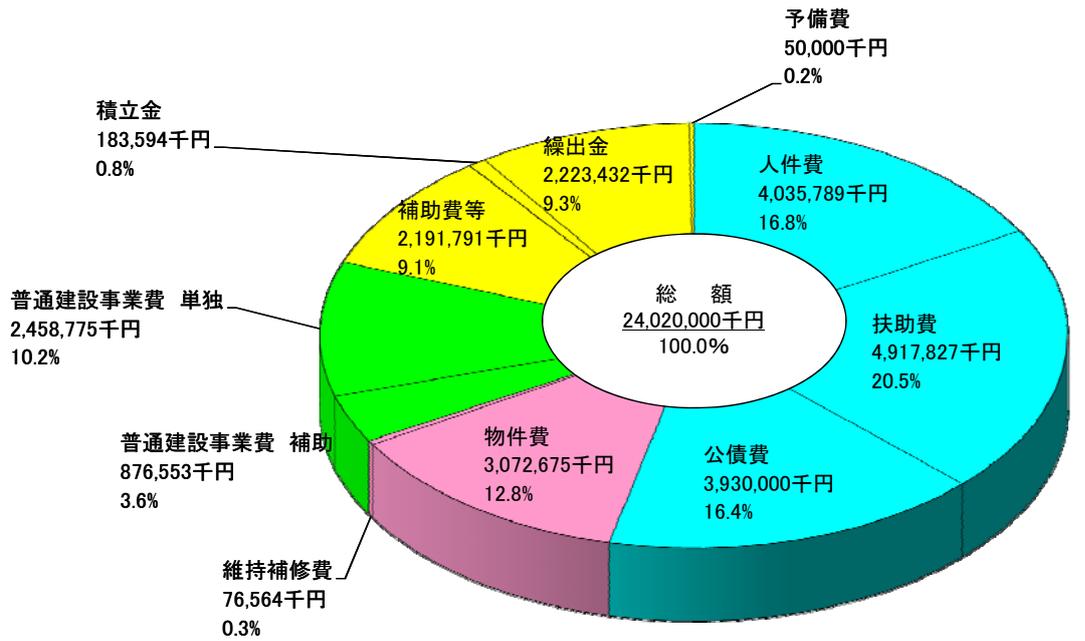
(単位：千円：%)

区 分	H27年度	H26年度	増 減	増減率	H27年構成比
義務的経費 計	12,883,616	12,868,455	15,161	0.1	53.6
人 件 費	4,035,789	3,990,697	45,092	1.1	16.8
扶 助 費	4,917,827	4,765,758	152,069	3.2	20.5
公 債 費	3,930,000	4,112,000	△ 182,000	△ 4.4	16.4
消費的経費 計	3,149,239	3,009,834	139,405	4.6	13.1
物 件 費	3,072,675	2,841,733	230,942	8.1	12.8
維持補修費	76,564	168,101	△ 91,537	△ 54.5	0.3
投資的経費 普通建設事業費	3,335,328	1,885,168	1,450,160	76.9	13.9
補 助	876,553	555,014	321,539	57.9	3.6
単 独	2,458,775	1,330,154	1,128,621	84.8	10.2
その他の経費 計	4,651,817	4,976,543	△ 324,726	△ 6.5	19.4
補 助 費 等	2,191,791	2,513,440	△ 321,649	△ 12.8	9.1
投資及び出資金	0	0	0	—	0.0
貸 付 金	3,000	3,000	0	0.0	0.0
積 立 金	183,594	306,775	△ 123,181	△ 40.2	0.8
繰 出 金	2,223,432	2,103,328	120,104	5.7	9.3
予 備 費	50,000	50,000	0	0.0	0.2
合 計	24,020,000	22,740,000	1,280,000	5.6	100.0

各項目で四捨五入しているため、合計値と一致しない場合があります。

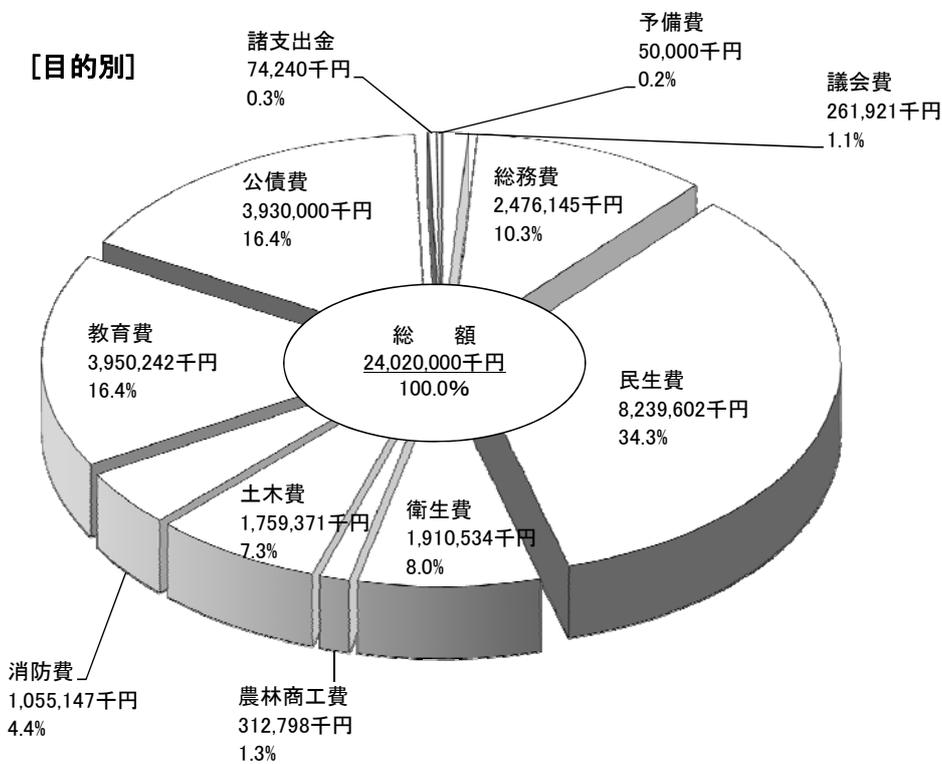
【平成27年度予算歳出構成比】

【性質別】



- 義務的経費(人件費+扶助費+公債費)
- 消費的経費(物件費+維持補修費)
- 投資的経費(普通建設事業費 補助+単独)
- その他の経費(補助費等+出資及び投資金+貸付金+積立金+繰出金+予備費)

【目的別】



【平成27年度一般会計予算を市民一人当たりの予算に置き換えると・・・】

市民一人当たりの予算

307,020 円

1世帯当たりの予算 **809,272** 円

市の人口 **78,236** 人

市の世帯 **29,681** 世帯

(平成27年3月31日現在)

<p>【民生費】 高齢者、児童の福祉などに 105,317 円 34.3 %</p> <p>【公債費】 借入金の返済に 50,233 円 16.4 %</p> <p>【教育費】 学校、図書館の運営などに 31,651 円 10.3 %</p> <p>【総務費】 文化振興、情報化などに 50,491 円 16.4 %</p> <p>【土木費】 道路、河川の整備などに 22,488 円 7.3 %</p>	<p>【衛生費】 ごみ処理、病気予防などに 24,420 円 8.0 %</p> <p>【消防費】 消防活動や防災のために 13,487 円 4.4 %</p> <p>【議会費】 市議会を運営するために 3,348 円 1.1 %</p> <p>【農林商工費】 農業の振興などに 3,998 円 1.3 %</p> <p>【その他】 諸支出金・予備費 1,588 円 0.5 %</p>
---	--

【もし香芝市が給料収入500万円の家庭だったら・・・】

収入	支出
給料 (市税) 500 万円	食費 (人件費) 230 万円
パート収入 (使用料・手数料など) 107 万円	生活費 (物件費・補助費等) 299 万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など) 563 万円	医療費 (扶助費) 280 万円
貯金の取り崩し (繰入金) 6 万円	自宅の修理代 (維持補修費) 4 万円
借入金 (市債) 190 万円	車・土地の購入費 (普通建設事業費) 190 万円
合計 1,366 万円	子どもへの仕送り (他会計への繰出金など) 126 万円
借入金の残高 (一般会計) ※平成26年度末見込み 2,109 万円	借入金の返済 (公債費) 224 万円
	貯金 (積立金・貸付金など) 13 万円
	合計 1,366 万円